

事業所名

放課後等デイサービス ソレイユ

支援プログラム

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		利用者（児童）が可能な限りその地域における生活が継続できることを念頭に置いて、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう適切な支援を行うことを目的とします。		
支援方針		一般児童にとって当たり前ながら、障がいのあるお子さんにはなかなか充実しにくい「遊び」を通して本人の長所を伸ばし、身辺自立を目指して自信を得、コミュニケーションを大切にしてい、日々の生活を少しでも豊かにするお手伝いをします。		
営業時間		10：00～18：30	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	●随時心身状態の把握…学校や自宅へのお迎え時など、教員や保護者から健康状態を引き継ぎます。●体温調整がうまくいかないお子さんに対しては、積極的に水分補給を勧め、手洗いや排せつ、クーリングなどで体温調整を促していきます。●生活リズムを作る…日中活動の区切りにトイレを済ませる習慣を身につけます。また学校から宿題が出ている場合は、遊ぶ前に済ませる習慣をつけます。●日常生活動作を身につける…食事・排泄・整容・衣類の着脱・移動など、身の回りのことは自分でできるよう、スモールステップで一緒に練習していきます。自分のことが自分でできるということは、達成感と自尊心を育てます。		
	運動・感覚	●毎日棒体操を行う…音楽に合わせて、体を大きく動かす粗大運動を行うことで、姿勢保持・平衡感覚・身体バランス・ボディイメージ・リズム感などを育てます。このことは、手先を使うなどの巧緻運動の大事な基礎になります。●トランポリン・ブランコ・バランスボール・滑り台などを使った遊びを行う…平衡感覚を使った遊びで、目の動きや姿勢などの安定・成長を促します。●公園遊びを行う…近くの公園に出かけ、目的の遊具まで歩き、遊具で遊ぶことで、移動能力を付け平衡感覚を養い、姿勢を整えていきます。また、気持ちの発散、高揚、達成感などを経験していきます。●感覚調整の支援…感覚過敏のあるお子さんに対しては、保護者の方と相談しながら、イヤーマフを用いたりします。また、好きな遊びを通して、苦手な刺激を減らしていくよう支援します。		
	認知・行動	●毎月のカレンダー作り…ひと月を見渡せるカレンダーに視覚や触覚などを通して親しむことで、概念の習得を図ります。●認知の偏りへの対応…認知の特性を踏まえ、個々の特性に合った支援を行います。こだわりや偏食にも対応します。こだわる世界のほかにも別の世界があることを、あきらめずに提示もしていきます。●遊びの変更を行う…天候によっていつもの外遊びができない場合、室内遊びへの変更を行います。天候を知り、いつもの遊びができなくてもパニックにならないよう、行動の変更・認知の形成を行っていきます。●ブロック遊びを行う…空間認知の力を高めます。●プレイルームで教人で遊ぶ…お互いがぶつからないよう遊ぶことで、空間認知の力を高めます。		
	言語コミュニケーション	●挨拶や会話…円滑なコミュニケーションができるよう、時にはサインや書字を使用して、お子さんに応じ支援します。●学校の宿題・自主的な学習を支援…毎日宿題をする他児の様子を見て、子供たち自ら勉強に参加しています。●指さし・身振り・書字・サインなどの活用…意志や気持ちの伝達を支援します。●言語の形成と活用…言葉の意味がわかるよう、経験や動作に言葉を付けて示します。		
	人間関係社会性	●おもちゃ・遊具の共有…友達とのかかわり方を学びます。●ごっこ遊び…日常生活での決まり事を学び、その中の一員である自分を意識します。●障害特性に応じた遊びへの介入…なるべく一人の世界には入り切りにならないよう、スタッフが関わります。●アタッチメントの形成…普段から信頼関係が築けるように接し、不安・恐怖を感じた時に、共感し解消できるよう支援します。●地域施設の見学やイベントに参加…ルールやマナーを知り、地域とのつながりを作っていきます。		
家族支援		●お子さんの送迎時に、お子さんのご様子やご家庭でのご様子などを情報共有します。●ご要望の聞き取りを行います。	移行支援	
地域支援・地域連携		●相談支援事業者の開催する支援会議への参加（相談員・教員・ご家族様・市町村の担当者・障害福祉サービス事業者等が参加）●日々の送迎時の学校担任との情報共有●公園など地域への外出で、地域の方々との交流があります。	職員の質の向上	●職員の研修への参加
主な行事等		●森林公園・ぼたん園・こども動物園などへのお出かけ●毎月のカレンダー作り●プール遊び●かき氷作り●プチ夏祭り●クリスマスケーキ作り●工場見学●消火訓練…消防車で消防署員の方に来ていただき、消火訓練を行います。		